



駒ヶ根市議会議員
市場割在住

気賀沢 葉子

市民の皆さまの声を常にお聴きしながら、地域の課題と向き合い、議会の一員として活動してまいります

心赤穂公民館の建て替えは、懸案事項でありましたが、このほど文化会館に隣接して新築する方針が示されました。建設費用は15億円程度になる見込みであり、この厳しい財政状況において適切な投資となるのかどうかいくつかの課題もあると思われまます。3月中には、設計業者をプロポーザル方式で公募し選定するというあまりにも短いスケールも併せて示されました。公民館が、市民の皆様にとって使いやすく、日々の暮らしをより豊かなものとなるのか。議会で承認することに対して、責任の重さを痛感しております。

今後も、皆様のご意見が反映された公民館の建設となるように、活動してまいります。

また、公益社団法人青年海外協力協会、通称 JOCA の本部が、東京から駒ヶ根市に移転してくることとなりました。銀座通りの市民活動センター「ぱとな」の2階に事務所を設けるため、改築工事が始まっています。これをチャンスと捉え地域の活性化と結び付けることが果たしてできるのか。今後も皆様のご意見をお聴きしながら、進めてまいりたいと思います。



市場割区敬老会での神楽保存会

12月定例議会での一般質問

① 赤穂公民館の本来に役割を明確にし、市民の意見を取り入れた施設整備を

気賀沢 赤穂公民館を文化センターに併設する機会を捉え、公民館本来の役割について改めて考えているか。

教育長 学びを通じた地域づくりを行う社会教育施設として、地域コミュニティ形成推進の場と認識。住民自治能力の向上のための学びのコーディネーターとしての役割を果たし、分館活動の課題を解決できる後方支援を、分館から意見を聞きつつ検討する。

気賀沢 ワークショップ方式など、市民の皆さまの意見を異なった方法で聴く工夫は。さらに、公民館の役割についても考える場にしてはどうか。

教育長 「施設整備検討委員会」を5~6回開催した。今後も施設整備等について活発な意見交換ができる工夫を検討したい。

気賀沢 赤穂公民館と文化センターにある登録団体の独自性と共通点についての考えは。

教育長 文化協会などとして1本化するの望ましいが、利用者団体等から意見を聞いて検討。

② 青年海外協力協会 JOCA の本部移転により「ぱとな」の事業内容を再吟味すべき

気賀沢 JOCA の本部が、「ぱとな」の2階に移転する。この機会に事業内容を再吟味すべき。

市長 駒ヶ根らしい新しい形の生涯活躍のまちづくりの事業を JOCA と一緒に考える予定。市民活動が定着した「ぱとな」には、共に連携することで強みを活かし、その効果を協働のまちづくりに活かすことを期待。

第7回市民と議会による意見交換会 11/3・祝日

テーマ「地域公共交通に求めること」

夜でなく休日の午後に開催、高齢の方や女性など多様な方の出席、のもと 100 名余の参加で、活気ある意見交換会になりました。こうした機会を持つことで、駒ヶ根市の課題と一人ひとりが向き合い、対話を重ねることで知恵を出し合い、解決策を見つけていくことが必要だと思いました。

氣賀澤葉子 市政報告会 11/19 (土) 11 時

～

市場割いきいき交流センターにて行いました。

市場割区・上赤須区の区長さん、役員経験者の方、民生児童委員・社協の方々、女性や高齢者クラブの皆さまにも参加していただきました。これまでの活動報告及び市政に

【活動日誌】2017年

11月

- 5日 市場割区敬老会
- 20日 市議会全員協議会
- 21日 H29 第5回駒ヶ根市議会定例会開会
- 22日 下在地区農業収穫祭
- 26日 市場割区区民交流会
- 29日 都市計画審議会

12月

- 3日 市場割寿老会
- 4～5日 議会一般質問【第1日3番目】
- 5日 下在南部収穫祭
- 6日 総務委員会審議
- 8日 教育民生委員会審議
- 10日 宮の前地区圃場整備事業起工式
上伊那地域フォーラム「こどもカフェ」
- 12日 広報広聴委員会
- 14日 第5回駒ヶ根市議会定例会閉会
- 19日 上穂沢川対策委員会視察研修：
天龍峡大橋&天龍川総合学習館「かわらんべ」
- 20日 広報広聴委員会
- 22日 議会機能向上推進委員会
- 23日 放射性物質汚染対処特措法の学習会

1月

- 5日 広報広聴委員会/議会全員協議会
- 7日 駒ヶ根消防団出初式
- 18日 男女共同参画いきいき講座に参加
「男女がともに参加する防災・減災」
- 20日 上高井郡高山村男女共同参画フォーラムの講師
「暮らしの中の男女共同参画を見直そう」
- 23日 赤穂中学校 PTA 講演会 講師
「デートDVで学ぶ、お互いに尊重し合えるつき合い方」
- 30日 東中学校特別教室竣工式

教育民生員会視察研修 11/15～17

【岩手県遠野市】 公立保育園・幼稚園を廃し、運営を全て、社会福祉法人遠野市保育協会に委託しているのは参考事例となった

【岩手県一関市】 平成23年から市独自の事業「経済的理由により就学困難者に対して奨学金を支給」し人材育成を図る意気込みを参考に

【山形県寒河江市】 認知症や高齢者虐待に対し、地元警察と連携を積み重ね、「無事かえる」支援事業、ひと声かけ運動「どさ、いぐなやっす？」など、数々の事業を展開

※ 遠野市・寒河江市とも、熱意ある担当の女性が、何年もかけて取り組んでいる姿に感心しました。



全国市町村議員研修 11/6～7

「議会改革を考える～

住民参加・情報公開を学ぶ～」

全国から参加の議員とワークショップ形式で議論



上伊那地域フォーラムで「こどもカフェ」を考える
子どものことを集まった人全員で真剣に討論。

農業女性者交流会
花巻きずしをつくる調理実習をしての交流会は、話も弾みます



万葉通信 No.9 2018年 1月号

【発行】氣賀澤葉子（駒ヶ根市議会議員）

電話：0265-82-5418 【市場割中通り在住】

E-mail：yokok57@dia.janis.or.jp

ホームページ：y-kegasawa.com

赤穂中学校 PTA 講演会

中学2年生全員と保護者の方が参加

デートDVを題材に、お互いを尊重した付き合い方について話しました

